

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ  夢をかたちに RI会長 李 東建(韓国) 地区ガバナー 岩淵 均(岩槻)	国際ロータリー第2770地区第10グループ <b>三郷中央ロータリークラブ</b> <b>週 報</b> 会長 大井巳喜彦 幹事 見付春雄	例 会 2月3日(火) <b>第887回</b>
		例会場 三郷市商工会館 SAA 加藤地次・千代田幸久 ロータリー特別月間 <b>世界理解月間</b>
URL <a href="http://www.misatochuo-rc.com/">http://www.misatochuo-rc.com/</a> 携帯用 <a href="http://www.misatochuo-rc.com/i/">http://www.misatochuo-rc.com/i/</a>		
発行 会報委員会 委員長 谷津茂男 副委員長 加藤英泉 委員 千代田幸久 事務局 海老原 美智子 TEL 048-953-7711 FAX 048-953-7070		

### 今号の概要

前回到引き続き会員に卓話をさせていただきました。  
 今回は、見付春雄会員・浅賀紀一会員・牛尾克己会員に卓話をお願いしました。  
 酒井幸晴会員には近況報告をしていただきました。

### 第887回例会次第

1. 開 会 加藤地次会員
1. 点 鐘 大井巳喜彦会長
1. 国家斉唱
1. ロータリーソング「奉仕の理想」

### 1. 四つのテスト 加藤英泉会員



### 1. 会長挨拶 大井巳喜彦会長



みなさん、こんばんは。お忙しい中、例会出席ありがとうございます。  
 今まで続けてきた青パトが、この12日をもって最後となります。その後、  
 浜田会員の会社で車検を取り、大戸の民間交番に寄贈する予定です。  
 後わずかですので、出来るだけ多くの会員さんに乗っていただきたいと  
 思っております。その際は、交通事故に気をつけて運行していただける  
 よう、よろしくお願いします。

西宮さんですが、3月いっぱい松戸の教育委員会の要請があり、そち  
 らのほうへ行き、4月からは埼玉県に勤務することになりました。  
 地区の補助金の件ですが、財団に対する寄付金の多いクラブから優先的  
 に配布するという事で当クラブに該当していましたが、企画変更という形で  
 当初の予定と違ったのですが、補助金(16万円)が配布されることが決定し  
 ましたので報告させていただきます。

### 1. 幹事報告 見付春雄幹事



幹事報告は巻末に添付

## 1. 委員会報告

広報・雑誌委員会 伊藤 隆委員長



みなさん、こんばんは。先ほどの理事会において、2月17日の広報委員会の企画例会が、2月14日(土)に変更になりました。あまり日にちがありませんので、今週中に出席を決めていただきたいと思います。

集合時間は、午後5時に代々木上原駅の改札口(1つしかありません)でお願いします。コンサート前に食事をします。

会費は一人5,000円です。詳しくは後日、FAXでお知らせいたします。

コンサート会場 代々木上原 ムジカーザ

## 1. 卓話

見付春雄幹事



みなさん、こんばんは。きょうは家族のお話をさせていただきます。

子供は娘三人と倅が一人おり、そして家内です。子供はもう全員が結婚しています。子供の学校時代には、運動会や学芸会には行ってあげられず、娘二人と倅の卒業式に、行ったくらいです。長女の卒業式に行ったときには娘が私の手を取り、学校中をまわり、生徒全員に「私のおとうさんも、みんなと同じように若いんだよ」と紹介されました。このときは、卒業式に行きあげられて、ほんたによかったなと思えました。この子は、田舎の短大を出て、幼稚園の先生になっていますが、短大時代に学校に行ったとき、「一緒に写真を撮ろう」と言われましたが、あとで見るとその写真に顔の半分が写っている男がいました。「この写真はだめだなあ」と言っていたのですが、その後、その彼が東京を訪ねてきて、「娘さんと結婚させてください」と言ってきました。

その頃は、私も厳しかったので、すぐ追い返しましたが、後日娘と二人で訪ねてきて、「おとうさん、もう子供ができたよ！」と言われ、しょうがないと観念しました。その時の子供が、今ではもう高校生です。

そういう形で結婚したので、その後も彼の名前を呼んだことがありませんでした。電話しても、孫ができれば「もしも、おじいちゃんだよ」と話はしますが、彼が出たときは黙って、電話を切りました。

ところが、ある年のお盆に里帰りをした時、本来私が畑仕事をしなければいけないのですが、綺麗に終わらせてありました。娘や親に「これは誰がやったんだ？」と聞いたところ「あつしが手伝ってくれたんだよ！」という返事でした。倅が「お父さんが東京から帰ってきてからやるんじゃ、疲れているのにかわいそう」ということで、やってくれたそうです。その時から、私は「おい、あつし」と彼の名前を呼べるようになりました。

次女は理美容学校で勉強をし、国家試験に受かり、原宿で働いていましたが、この子の仕事終わりが遅い時間で、私は夜の11時近くに毎日原宿まで迎えに行きました。娘は千代田線で通っていたのですが、あのサリン事件があった時など、一本電車が違っていたために助かりました。

その子も原宿で十数年勤めたのですが、「お父さんも仕事が大変でしょう」と言って、会社を手伝ってくれるようになりました。この子だけが結婚が遅かったので、時あるごとに「おまえももう30才を過ぎているんだから早く結婚したほうがいいよ」と言っていましたし、家内にも言わせていました。

すると、去年突然「お父さんに会って欲しい人がいるの」と言われましたが、仕事を口実に暫く会いませんでした。ある日、会社にとうとう彼を連れてきたところ、なんと彼は毎日現場で会っている杉本興行の監督さんでした。そこで私は彼に「何しに来たんだ？」と尋ねたところ「娘さんと結婚したい！」とのことです。私は娘に「あわてることは、ないよ」と言いました。しかし、毎日現場で彼に会うので、つらかったです。彼は所長だったので、仕事では所長さんであり、家に戻れば、ただの倅になるわけです。

この始めは、彼が私の会社に図面を持ってきたことです。それから、ある日突然「娘さんと結婚したい」です。去年沖縄で結婚式を挙げ、この6月には子供も生まれます。若い二人ですが、これからいろいろあると思いますが、頑張って言ってもらいたいと思います。

私は家庭を大事にしており、仕事一筋でやってきました。朝5時半には起きて、家内と二人で職人が来るのを待って、50人全員を現場に出し、6時半ころ三郷の事務所に来ます。その時に菅谷さんと会ったり、犬の散歩をしている加藤さんと会ったりします。夕方に翌日の段取りをして、6時半ころ家に帰ります。その後、家内と食事をし、11時ころ寝ます。ほとんど毎日がこれの繰り返しです。

家内にはほんとに感謝しています。会社が潰れそうになった時も、「田舎から出て来たときは、3万5千円しか持っていなかったんだから、5万円持って帰ればいいんじゃないの」と言ってくれます。この言葉には

心強く感じています。母親は89才になるのですが、いつも「おかあちゃんを大事にしろ」というのが、口癖になっています。例会が終わって帰る時も、食事は済ませてくるからと言っても、何かしら用意してあります。

家内はパチンコが好きなようです。日頃は忙しくしているので、日曜日くらいは行ってらっしゃいと言って送り出しています。

私は最近医者に甲状腺がちょっと悪いと言われ、落ち込んでいたんですが、自分ではそんなふうには感じていませんので、気にしないようにしています。

ロータリーについては、なかなか慣れないで、知ったかぶりをしたり、つま先立ちをしながら頑張っています。このロータリーに入っているから仕事があまくいかなと言われるのがいやで、ここにいるかぎり、仕事を一生懸命にやり続けていきたいし、自分のためになっていると感じています。

これからもよろしくお願ひします。

### 浅賀紀一会員



みなさん、こんばんは。今日は、暖かかったので床屋さんに行ってきました。そこで娘さんと話したのですが、「うちのおじいちゃんが亡くなってから33回忌になるんだよ」ということから、葬儀も以前と比較するとだいぶ変わったねという話になりました。

うちは昭和10年に、祖父が始めました。私が7才のころまでは、馬車の霊柩車でした。そのころ馬の手綱をとった覚えがあり、それが葬儀社の関わりの始めでした。

そのころは、小学生がその馬車に乗るのが楽しみだったようで、「私はあの馬車に乗ったわよ」と言う方が、結構いらっしゃいます。

その馬は頭がたいへんよかったです。父親は越谷の出身なのですが、酒を飲むと酔って寝てしまうのですが、馬がちゃんと家まで送り届けてくれました。

私が最初に葬儀の現場に行ったのは、10才の時、小学生と中学生の時は片付けに行っていました。行くとお小遣いが貰えるので、子供心に楽しみでした。高校生時代はお通夜の準備のお手伝いに行っていました。試験の時になると、お葬式が増え、早く帰って勉強しようかなと思うと、「いいところに帰ってきたから、手伝ってくれ」と言われ、葬儀の準備をした記憶があります。

大学の時などは、葬儀の司会などもやっていました。この司会をした時は、膝がほんとにがくがくと震えました。今でも、葬儀の時に司会をしている方を見ると、足が震えています。その気持ちがよく分かります。27才の時に結婚したのですが、それまではどうにかして葬儀社から抜け出す方法はないものかと考えていましたが、結婚を機に葬儀社だけでやっていこうと決めました。その頃は、今のように棺だけで葬式をするのではなく、自宅葬で TENT を張ったりしてやっていました。そして、だんだん東京の葬儀方法が三郷にも入ってきて、お通夜に人が多くなってきました。以前はお通夜は親族だけでやっていました。

30才までは TENT を張ったりできたのですが、以後体力に限界を感じて、会館を建設しました。この時期がちょうど厄年だったので、心配をしていましたが、ある人に役に立つ年だから、大丈夫と言われ、決心して建設しました。

しかしそのころから葬儀が希薄になってきました。人と人の結びつきが弱くなってきたのか、周りに知られたくないから、名前の入っていない車で来て欲しいとか、忌中の札を出したくないとか。そのせいで、自宅から遠いところにある会館で葬儀をする人が増えてきました。

最近家族四人という標準家族がいいなと思うようになってきました。葬儀が終わって、お骨を受けてくれる人がいるのかなと心配になる時がありますが、標準家族だと安心できます。

こういう話がありました。お金はある家だったのですが、子供が父親のお金はいらぬし、お骨も引き取りたくないという話です。これだと市役所もお金がある家族なので、お金が出せないんですね。

そのおかげで、もう何年もお金が払ってもらえていません。

また、ご主人のお墓には一緒に入りたくないという方もいらっしゃいました。

最近葬儀に基準がないように感じます。ありがとうございました。



## 牛尾克己会員（内容は本人の希望により一部割愛してあります）



最近読んだ本に、ファンドに関するものがありました。ファンドに組み入れるかどうかは、その会社の社長に面接するそうです。そこで、ロータリーとかライオンズの名刺を出す社長の会社はだめだそうです。また、自伝の本をくれる社長もだめだそうです。なぜかという、功なり名を遂げたから、もうこれ以上積極的な活動をしないと思うからだそうです。

あと、受付に極端な美人が座っている会社もだめだそうです。それと会社の中をスリッパを履いて、パタパタと歩いている従業員がいる会社もだめな会社だそうです。

私は三郷に来る前は、小平市の花小金井にいたんですが、なぜ三郷に来たかという、代々木上原と代々木八幡の間に代々木高校という定時制の学校があり、そこの教諭をしていました。

たまたま、本所工業高校の剣道部の顧問と昔の都庁のエレベーターであったのです。そのころ、私は剣道が出来ませんでしたが、剣道部の顧問をしていました。そこで、彼が独身にもかかわらず、三郷の公園に入居していたのですが、なぜ入れたかという、三郷は陸の孤島で誰でも入れた時代だったんですね。私はそのころ、四畳半一間のアパートに住んでいましたが、三郷団地なら、1LDKでも2LDKの広さがあり、お風呂もついていたので、これはいいなと思い三郷に越してきました。ただ、新三郷から代々木上原までは54分かかるので、たいへんなので転勤届けをだし、葛飾商業高校に転勤しました。

その後、退職し開業しました。ただ三郷で開業し、お客さんも三郷にできましたので移動することができなくなりました。事務員を募集するとき、早稲田団地にビラを入れたのですが、岡田会員がリブルに掲載してあげるといふことで、あれはさつき平に入りますから、そこから女性が応募してきて、今では事務所でトップとして頑張っています。そして思うのですが、岡田さんが声を掛けてくれなかったら、その女性にも巡り会わなかっただろうし、人と人の出会いはほんとに大切だなと思います。

最近是不景気のため、不渡りができることがあると思うのですが、必ずみなさんは倒産防止共済に入っておいていただきたいと思います。いざというときにお金を借りられなくなってしまいます。

あと、節税の方法として、後継者には小規模共済に加入させておいたほうが、いいですね。保険で節税効果のあるのは、がん保険です。3～4年で解約すれば、8～9割が返礼金として還ってきますので、よいと思います。ただ、この返礼金は保険会社によってばらつきがありますので、よく比較したほうがよいです。

このごろ出た本でおもしろそうだなと思うのが「銀行員の言うことに、はいはい言う会社は潰れますよ」と言うのがあります。買ったのですが、まだ読んでません。

あとおもしろそうなのが、「適当税理士にあなたの会社は潰される」というのがあります。みなさんが読んでそうなので、私も読まないといけないと思い、買いました。

以上で終わりにしたいと思います。

## 酒井幸晴会員（話の内容が記載できるところまでです）



みなさん、こんばんは。急に話せと言われても、これと言ってないのですが、仕事のことをちょっとお話したいと思います。

先月の25日くらいから、江戸川区の公園を作り始めているのですが、どんな公園かという、石垣の用壁を作りまして、反対側に火の見櫓みたいなものを作っています。なにか、江戸情緒を出そうという図面のようなのです。

管轄が第五建設事務所なのですが、そこにはコンクリートが打ってあったのですが、厚さは20CMくらいで、無筋だろうとのことでした。そういう話のもとに積算したのですが、実際にカッターを入れてみたところ、厚さが倍の40CMあって、鉄筋が入っていました。

これだと、ガラは倍以上出るし、カッター代金も積算した金額では出来るものではありません。そこで、積算のし直しをしてもらいました。

この現場の近くには、保育園があるので、午後1時から3時までは音の出る仕事はしないでくださいと言われてました。なぜかと言うと、園児のお昼寝の時間だからそうです。そこで、行程を組み替えてその時間には私たちも昼寝をしているといった状況です。

## 1. ニコニコBOX発表 千代田幸久会員 合計金額 27,000円

大井巳喜彦会長

「三郷市内で一番早く始めた青パト、会員の皆様ほんとお疲れ様です。2月12日をもって終了となります」

伊藤 隆会員

「広報委員会例会変更ありがとうございます。宜しくお願いします。」

見付春雄会員

「千代田さんお久しぶりですね。あけましておめでとう。また事故にでもあって入院したかと思いました」

田中欣一会員

「見付さん、浅賀さん牛尾さん、卓話ありがとうございました。久しぶりにみなさんの卓話を聞きました。来週も卓話を楽しみにしています」

牛尾克己会員

「今日は節分です。年末調整から確定申告、会計事務所の一番忙しい時期です。頑張って乗り切りたいと思います」

加藤地次会員

「お陰様で長女の子が13年目に誕生しました。」

谷津茂男会員

「早く暖かくなって欲しい。めまいが取れません」

宮田 博会員

「いよいよ明日は立春です。ゴルフの季節到来です。健康に留意して頑張りましょう」

浅賀紀一会員

「今日は暖かい一日でした。風邪も治るといいですね」

その他ニコニコ協力者 酒井幸晴・岡田繁夫・加藤英泉・沖 良男・千代田幸久会員

## 1. 出席率発表 酒井幸晴委員長

第887回 会員数25名 出席数15名 免除2名 欠席数8名 出席率 65. 22%

第886回 出席修正率はMU0名により 52. 17%

第885回 出席確定率はMU8名により 78. 26%

## 1. 閉会の点鐘 大井巳喜彦会長



平成21年2月3日

## 第887回 幹事報告

幹事 見付春雄

### 1. 三郷市内関係からの報告

- ① 三郷市国際交流協会様より「3部会の合同部会開催」について  
日 時 2月18日(水) 午後7時より  
会 場 瑞沼市民センター 講座室

### 2. ガバナー事務所からの報告

- ① 米山記念奨学生「終了式」のご案内  
日 時 3月8日(日) 登録受付 13時30分 点鐘 14時45分  
場 所 大宮ラフォーレ 清水園  
登録料 1人 6000円
- ② 大塚ガバナーエレクト事務所より  
「2009年国際大会 岩渕ガバナーご苦労さん会 大塚信郎ガバナーエレクト激励会」開催のご案内  
日 時 6月20日(土) 18時より 登録料 10,000円  
場 所 CROWNE PLAZA BIRMINGHAM  
CENTRAL SQUARE HOLIDAY STREET BIRMINGHAM  
B1 1 HH U.K
- ③ 米山記念奨学会より特別寄附金額収書の受領

### 3. 他クラブ様からの報告

- ① 三郷WDロータリークラブ様より2月プログラムの受領

### 4. 我がクラブからの報告

- ① 第888回例会場のお知らせ  
日 時 2月10日(火) 点 鐘 午後6時30分  
例会場 三郷市商工会館2階 第2会議室  
内 容 会員卓話